

エコアクション 21 環境経営レポート

活動対象期間（2023 年 4 月 1 日—2024 年 3 月 31 日）

2024 年 5 月 31 日 有限会社カネモト精工

1. 環境理念

有限会社カネモト精工は全社員で環境保全や省エネルギー・リサイクルへの取り組みを継続的にを行い、事業活動を通じて社会的責任を果たしていきます。

2. 環境経営方針

私たちは、環境理念のもと加工を業とする者として、環境と調和した事業活動を全員参加で構築し、地域の環境保全に努めます。

具体的な数値目標については環境経営目標・環境経営計画書に3年計画を定めます。

- ① 環境負荷低減の為に廃棄物の削減・再資源化、エネルギーの効率的使用を計ります。
- ② 環境目標に全員で取り組み目標の達成に努めます。
- ③ 環境関連の法規制等の要求事項を守り、環境保全に努めます。
- ④ 環境方針を全従業員に周知し環境保全の意識の更なる向上を計ります。
- ⑤ この環境方針は一般に公開します。

(有)カネモト精工 代表取締役社長 茂木和男

(改訂履歴 2005/10/21 新規作成、2008/4/1 語句訂正、2016/9/15 語句訂正、2020/5/25 全面改訂)

3. 事業活動の概要

【事業者名】 有限会社カネモト精工 代表者 代表取締役社長 茂木和男

【所在地】 長野県千曲市八幡 1464-3

【連絡先】 TEL 026-273-3902 FAX 026-273-5055 E-Mail t-takehana@kanemoto-seikou.co.jp

【環境管理責任者】 竹花 努

【事業内容】 電子材料、精密機器用ガラス、セラミックス磁性材料及び単結晶材料のスライス研削加工

【事業規模】 売上高 4.99 億円(2023 年度実績)

【従業員数】 25 名

【延べ床面積】 1096.05 m²(2018 年 5 月 11 日現在)

4. 認証・登録の対象活動範囲

【事業全般】 電子材料、精密機器用ガラス、セラミックス磁性材料及び単結晶材料のスライス研磨加工

5. 環境目標

1) [総量] 環境経営目標の状況

※2023 年度目標値設定

項目			2022 年度 (R4)基準	2023 年度 (R5)	2024 年度 (R6)	2025 年度 (R7)	排出 係数	2023 年度 状況
削減率目標			100%	99%	97%	95%		
CO2 排出量 (総量)	目標	Kg-CO2		354,351	347,193	340,034	0.388	目標比
		Kg-CO2		419,198	410,729	402,26	0.459	98.8%
	実績	Kg-CO2	357,931	410,153			0.388	前年比%
		Kg-CO2	423,432	414,009			0.459	97.8%
電力 使用量	目標	kWh		851,417	834,216	817,016		目標比
		Kg-CO2		330,350	323,676	317,002	0.388	
		Kg-CO2		390,804	382,909	375,013	0.459	
	実績	kWh	860,017	836,188				前年比
		Kg-CO2	333,687	324,444			0.388	97.2%
		Kg-CO2	394,752	383,810			0.459	

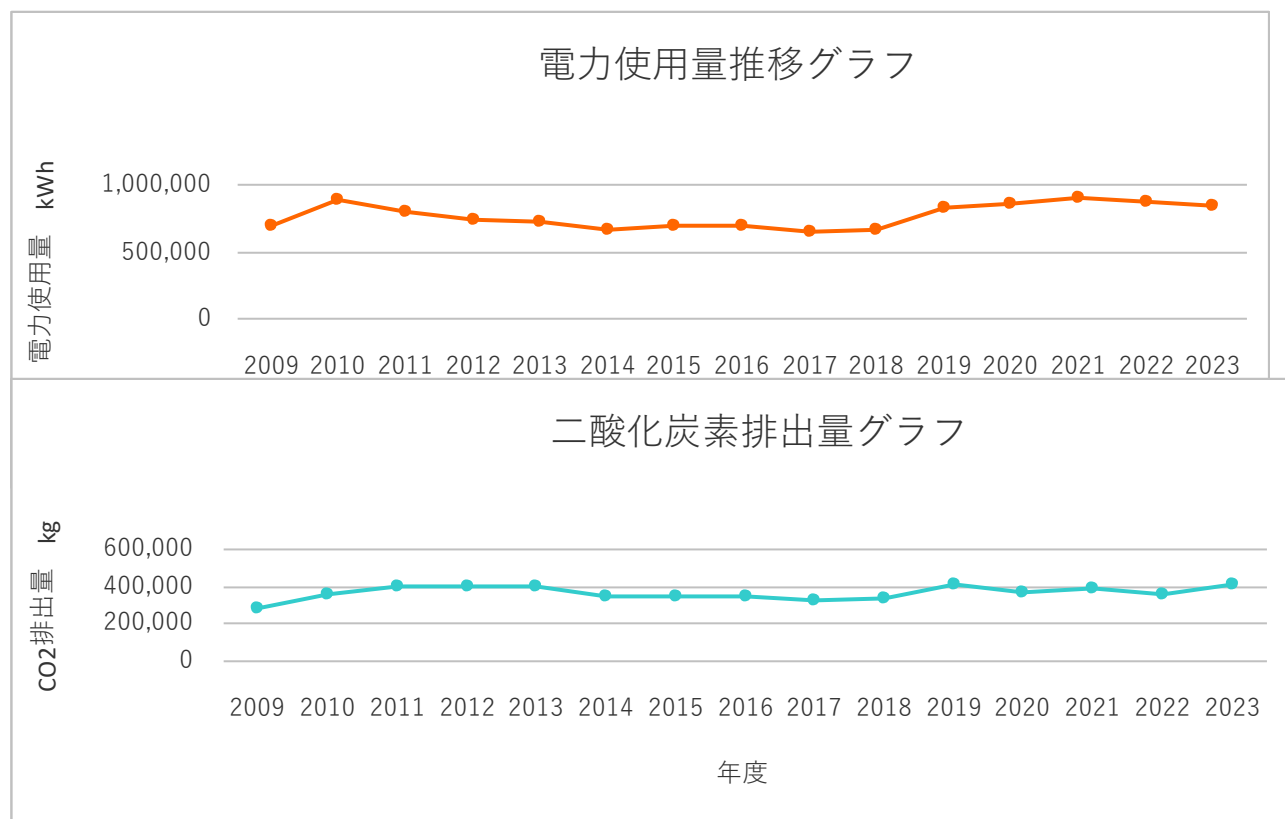
※ 二酸化炭素総排出量 = 電気使用量

※ 排出係数：2023 年度基準として 0.388 を 0.459 に変更するため 2025 年まで併記

化石燃料 使用量	目標値	kg		9,672	9,477	9,282	目標比	127.0%
	実績値	kg	9,770	12,286			前年比	125.8%
廃油 排出量	目標値	ton		124.6	122.1	119.6	目標比	86.7%
	実績値	ton	125.9	108.0			前年比	85.8%

※ 化石燃料使用量 = ガソリン + 軽油 + 灯油 + LPG ・ ・ 環境への負荷の状況(取りまとめ表)

これまでの電力使用量及び二酸化炭素排出量の推移



[原単位] 売り上げ100万円当たりの排出量・使用量

項目			2022 年度 (R4)基準	2023 年度 (R5)	2024 年度 (R6)	2025 年度 (R7)	排出 係数	2023 年度 状況
売上高(百万円)			537	499				
CO2 排出量 (総量)	目標	Kg-CO2 /売上百万		710	694	680	0.388	目標比 98.8%
				840	821	805	0.459	
	実績	Kg-CO2 /売上百万	667	701			0.388	前年比% 105.2%
			789	830			0.459	
電力 使用量	目標	kWh/売上百万		1,706	1,668	1,634		目標比 98.3%
		Kg-CO2/売 上百万		662	647	634	0.388	
				783	766	750	0.459	
	実績	kWh/売上百万	1,602	1,676				前年比 104.6%
		Kg-CO2/売 上百万	621	650			0.388	
			735	769			0.459	

化石燃料 使用量	目標値	kg / 売 上 百万		21.31	20.88	20.45	目標比 127.0%
	実績値	kg / 売 上 百万	18.21	27.06			前年比 148.6%
廃油 排出量	目標値	ton		0.25	0.24	0.24	目標比 86.7%
	実績値	ton	0.23	0.22			前年比 92.3%

その他のエネルギー消費と産廃排出量

項目		2022 年度 (R4)基準	2023 年度 (R5)	2024 年度 (R6)	2025 年度 (R7)	増減%
灯油使用量	目標 ℓ	7,633	7,557	7,404	7,251	目標比 110.8%
	実績 ℓ	7,633	8,373			前年比 109.7%
廃棄物(廃油除く)	目標 ton	11.5	11.4	11.2	10.9	目標比 122.8%
	実績 ton	11.5	14.0			前年比 121.7%
水の効率的利用	目標 ton	642	636	623	610	目標比 89.5%
	実績 ton	642	569			前年比 88.6%
LPG 使用量	目標 kg	234	232	227	222	目標比 82.3%
	実績 kg	234	191			前年比 81.6%

ガソリン使用量	目標 ㍑	1,437	1,423	1,394	1,365	目標比
	実績 ㍑	1,437	3,171			222.8% 前年比 220.7%
化学物質使用量 4-tert-ブチルフェノール	目標	155	153	150	147	目標比
	実績 kg	155	135			88.2% 前年比 87.1%

2) 2023 年度 環境活動の目標、計画と評価

2023 年度目標： 電力使用量削減 目標値 851,417kw、産業廃棄物(廃油)削減 目標値 124.6ton、化学物質使用量削減 目標値 153kg、水道水の削減 目標値 636 m³でした。

計画と取組内容： 電力量削減について、エアコン管理の徹底、専門業者による点検、定期的なフィルターの清掃、設定温度を明示し温度を遵守を行いました。

産業廃棄物(廃油)削減では、切断毎の交換量の把握、交換量の適正化を行いました。

化学物質使用量削減では、PRTR 対象品の代替品の検討、在庫数量管理の徹底を行いました。

水道水の削減では、節水の呼びかけ、蛇口からの水漏れ点検を行いました。

評価： 活動結果、電力使用量は 836,188kwh、目標の 98.3%でした。産業廃棄物(廃油)量は 108.0ton 目標の 86.7%でした。

化学物質使用量は、135 kg 目標の 88.2%でした。水道水の使用量は、569ton 目標の 89.5%でした。

二酸化炭素排出量は、排出係数を 0.459 に統一してみると、414,009 kg で目標の 98.8%でした。

2023 年度は半導体需要も落ち着き、2022 年度に比べ稼働率・売り上げともに減少しております。

この為、電力使用量・廃油排出量・化学物質や水道水の使用量は昨年に比べて減少いたしました。

二酸化炭素排出量は排出係数を 0.459 に統一すると減少しています。

廃油排出量については、製造工程での研磨材濃度基準の見直しが進み、研磨材比率の低下から排出量が減少しており、若干の稼働率の低下と合わせて目標比 86.7%を達成する事が出来ました。今後とも基準の見直しを適宜に進め、更なる減少を計って行きます。

3) 2024 年度の取り組み

① 指標の目標を策定

本年度より新たな 3 ヶ年計画を策定し、各項目の増減を管理して参ります。

新たな計画は2022年度を基準とし、今後3ヶ年で1~2%の低減を図って行く計画としています。

② エアコン管理の徹底

エアコンの適正温度での運転、フィルターの定期的な清掃を行って電力使用量の削減を計ります。また、第一種特定製品の業者による年次点検を実施し予防保全に努めます。

これまで実施しているエアコン毎の設定温度の表示や使用時期の2週に1回程度のフィルター清掃の実施を継続して行きます。

③ 研磨材・研削油の使用量の削減 製造課

研磨材使用量、油剤使用量の削減の為、研磨材濃度の最適化を計り使用量の削減に繋がります。使用量の多いワイヤーソー部門の目標に設定し改善を計ります。

④ PRTR 対象物質の削減～製造課 WS Gr

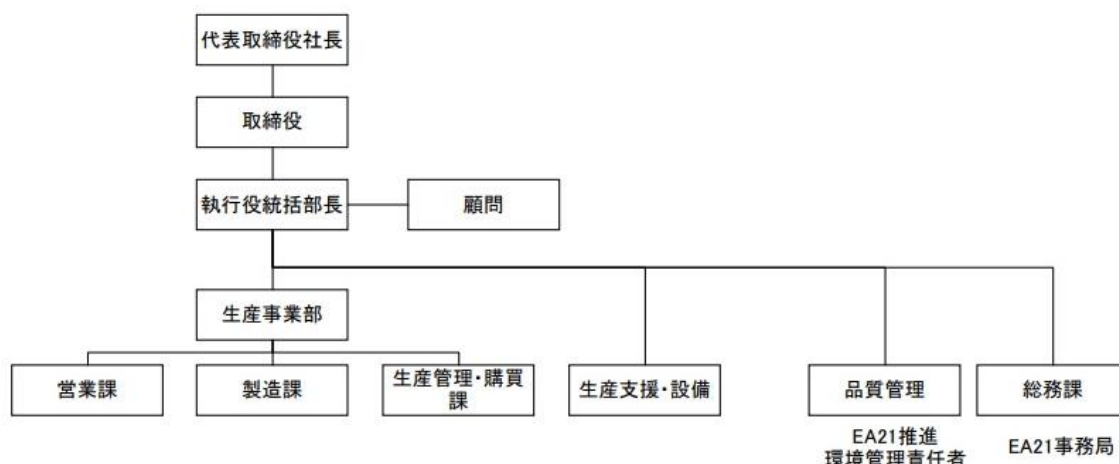
引き続き切断工程で使用されるエポキシ系接着剤の代替品の情報収集に努めます。

6. 取り組みに対する実施体制

有限会社カネモト精工

エコアクション21実施体制

2024/5/13 改訂



執行役統括部長

- ・環境経営に関する統括責任者
- ・環境経営システムの実施に必要な人、設備、費用、時間、技能、技術者を準備
- ・環境管理責任者の任命
- ・環境経営方針の策定・見直し及び全従業員への周知
- ・環境経営目標・環境経営活動計画を承認
- ・代表者による全体の評価と見直し
- ・環境経営活動レポートの承認
- ・環境関連法の取りまとめ表を承認

環境管理責任者

- ・環境経営に関する統括責任者
- ・環境経営システムの構築・管理
- ・環境経営目標・環境経営活動計画書の作成
- ・環境経営活動の取組み結果を代表者に報告
- ・環境経営レポートの確認
- ・環境負荷の自己チェック及び環境への取り組みの自己チェックの実施
- ・環境関連法規取りまとめ表の作成及び最新版管理
- ・環境経営活動レポートの作成、公開(地域事務局への送付)

EA21 事務局

- ・環境管理責任者の補佐、EA21 推進委員会の事務局
- ・環境関連の外部コミュニケーションの窓口

製造課

- ・自部門における環境経営方針の周知
- ・自部門の要員に対する教育訓練の実施
- ・自部門に関連する環境経営活動計画書の原案作成と実施及び達成状況の報告
- ・自部門に必要な手順書の作成及び実施
- ・自部門の問題点の発見、是正、予防措置の実施

全従業員

- ・環境経営方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚
- ・決められたことを守り、自主的・積極的に環境経営活動への参加

7. 環境関連法規等の遵守状況の確認評価、違反訴訟の有無

No.	関連法規等	遵守状況	評価
1	水質汚濁防止法	2019 年より下水排出	対象外
2	廃棄物処理法	マニフェスト確認	適合
4	大気汚染防止法	紙・布・木のみ焼却	対象外
5	労働安全衛生法	2023 年度プレス機点検	適合
6	消防法	消火器具の設置と届出	適合
7	フロン排出抑制法	第一種特定製品の把握点検	適合

法規の遵守状況についてチェックを行い、現在及び過去 4 年間に亘り問題の無い事を確認いたしました。また、関連機関及び近隣住民からの指摘、苦情、訴訟等も有りませんでした。

8. 代表者による全体評価と見直し結果

環境理念・環境目標 2024 年 5 月 31 日 現在変更無し
環境管理組織 2024 年 5 月 31 日 現在変更無し

指示事項コメント

エコアクション 21 の活動を通じて、作業環境の改善はもとより、省エネや省力化を推進して温室効果ガスの排出削減を達成して社会に貢献してゆくこと。
その中で特に以下の点を重点的に進めてゆく

- (1) 品質の向上による不良品の削減により、効率的な生産体制の構築を目指す。
(生産部門の具体的な品質目標を定め毎月の品質会議で進捗確認を行う)
- (2) 研磨材の濃度の見直しを行い、油剤・研磨材使用量の削減を図る。
(ワイヤーソー部門の目標として取り組み進捗を品質会議で報告する)
- (3) 社内全体での緊急事態訓練が実施できていないが、緊急事態の対処要領を策定し文書化して行く。緊急事態訓練の実施は、2024 年 8 月に予定しています。

以上